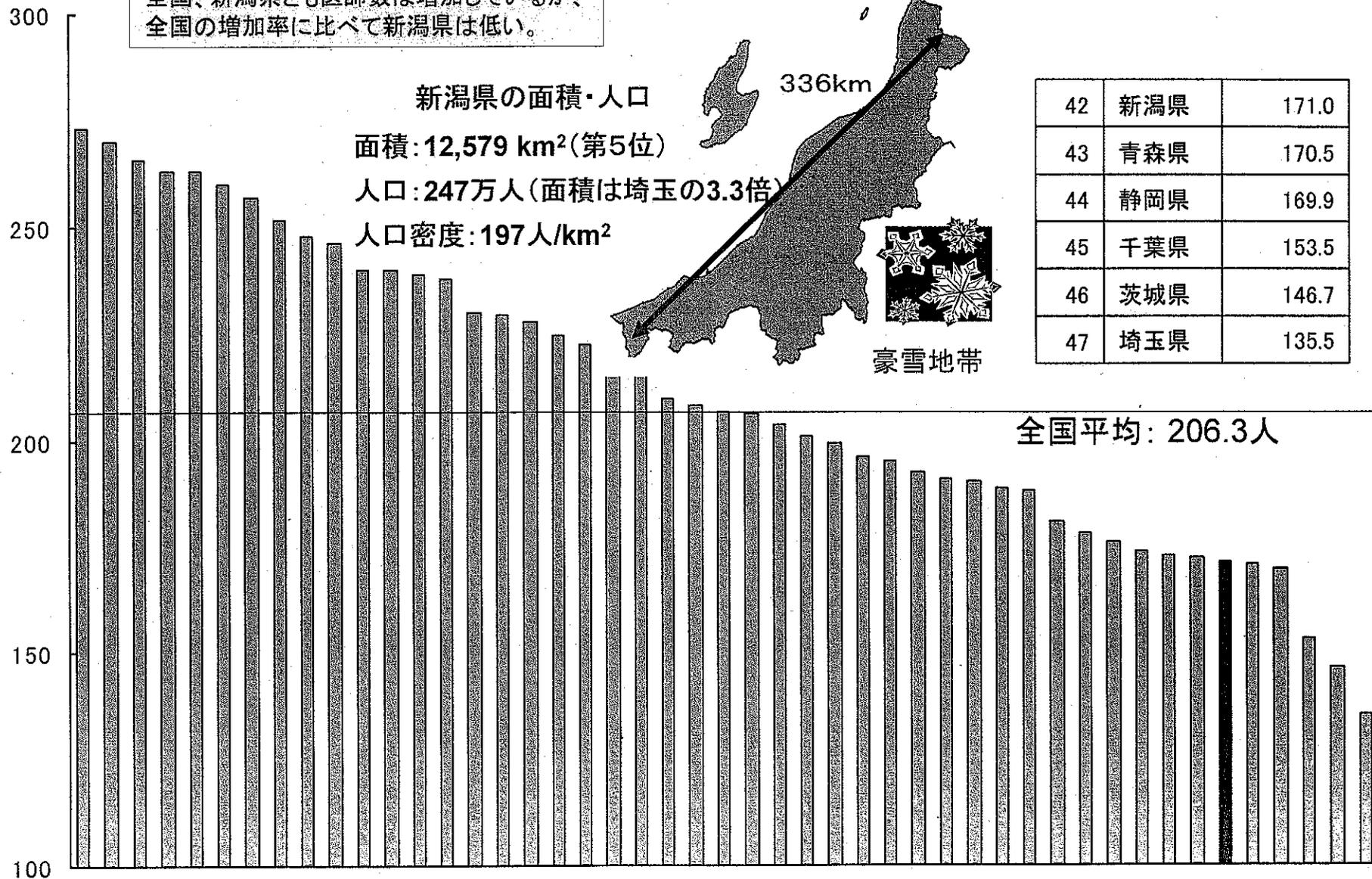


都道府県(従業地)別にみた医療施設に従事する人口10万対医師数

平成18(2006)年12月31日現在

(人)



新潟県 171.0人, 42位

新潟大学医学部の医学教育改革

医学教育モデル・コア・カリキュラム
チュートリアル (tutorial) 教育

新潟大学医学部の新カリキュラム (平成12年度から)

早期医学体験実習 (Early Medical Exposure; EME); 1年次

統合臨床医学コース (臨床医学入門); 3年次前期

臓器別統合コース; 3年次後期～4年次前期

臨床実習入門コース; 4年次後期

医療面接, 身体診察法, など

シミュレーターによる実習の導入

臨床実習開始前の学生評価のための共用試験システム

OSCE (Objective Structured Clinical Examination)

CBT (computer based testing)

臨床実習 I (学内全診療科); 5年次

臨床実習 II (クリニカルクラークシップ; 学外病院); 6年次

新潟大学医学部における地域医療学プログラム

- 1年次: EME(早期臨床体験)に地域医療施設の追加
- 2年次: 医学概論Ⅱで, 課題に「医師不足が起こる原因と対策」,
「地域医療は今後どうあるべきか?」を追加し討論
- 3年次: 統合臨床医学コース(臨床医学入門)で, 「症候の基礎知識」,
「チーム医療」について学習
- 4年次: コース「臨床実習入門」のユニット「地域医療」で, 地域医療の講義と地域支援テレビシステム実習を導入
- 5年次: コース「臨床医学講義」のユニット「地域医療」で, 地域医療機関の医師が非常勤講師として講義
- 6年次: コース「臨床医学講義(集中)」のユニット「保険制度, 地域医療, 疫学」で地域医療病院医師が講義

臨床実習Ⅱの実習病院に, クリニカルクラークシップによる地域医療病院を

これからの地域医療

使命感に燃えた個人による

いわゆる「赤ひげ先生」に頼るのではなく、



チームによる地域医療支援

新潟大学による「赤ひげチーム」

地域医療に意欲ある医師たち

看護師，薬剤師，

理学療法士，社会福祉士など

文部科学省「地域医療等社会的ニーズに対応した
医療人教育支援プログラム(医療人GP)」による支援